

第 5 回理事会

6 月 3 日 午後 5 時～6 時 52 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・山縣各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 新公益法人移行相談窓口の設置について

新公益法人への移行期限（平成 25 年 11 月 30 日）に向けて、22 年度から作業が本格化することから、郡市医師会を対象とする相談窓口を設置（7 月 1 日設置）することについて諮り、了承された。山口県医師会ホームページでも情報提供を行う。

2 プロジェクトチームについて

4 プロジェクトチームの経過について報告を求め、協議を行った。

3 山口県医師臨床研修推進センターの「センター長」について

山口県医師臨床研修推進センター規約第 8 条に規定するセンター長について協議、候補者について決定した。

4 第 72 回九州山口薬学大会シンポジウムにおける講師派遣について

「新たな薬剤師職能の幕開け!! - 目指せ、医療のかけ橋を - 」をテーマに開催される薬学大会のシンポジスト派遣依頼があり、受けることを了承した。

5 チャリティーコンサート in 山口～小児がんの子どもたちに夢を！～の後援依頼について

県担当課より、がん対策推進プロジェクトの一環として、共同イベント実施に伴う後援名義と PR について依頼があり、了承した。

6 各種表彰の推薦について

候補者について協議、決定した。

7 山口県地域産業保健センター運営協議会規約（案）について

本会で受託する山口県地域産業保健センター設置に伴い、同運営協議会の規約案及び構成員について協議した。構成員は 9 地域産業保健センター・労働局・県商工会連合会・県中小企業団体中央会・山口地産保センターから推薦された

者。また、本協議会におく役員〔会長（本センター長） 副会長（山口地域産業保健センター長）〕についても承認された。

8 医療法人（診療所）の現状と課題に関するアンケート調査について

第五次医療法改正に伴う、医療法人をめぐる税制上の課題検討の基礎資料とするため、日医と厚生労働省が共同でアンケート調査を実施することとなり、当該調査に協力することとした。

9 保険研究会について

徳山医師会において、7月29日（木）に開催することとなった。

人事事項

1 社保審査委員の推薦について

社会保険診療報酬支払基金山口支部審査委員会の診療担当者代表委員の欠員に伴い、後任委員の推薦について協議し承認された。

報告事項

1 郡市医師会保険担当理事協議会（5月20日）

平成22年度山口県社会保険医療担当者指導計画については、関係機関との協議状況等を報告。また、会員から提出された意見要望23議題について協議を行った。（萬）

2 医事案件調査専門委員会（5月20日）

病院2件の事案について審議を行った。（西村）

3 第34回山口県学校環境衛生大会（5月21日）

祝辞を述べた。（木下）

4 宇部市医師会定時総会（5月23日）

来賓としてご案内を受け、祝辞を述べた。大変盛会であった。（木下）

5 山口県社会福祉事業団理事会（5月24日）

県が運営する福祉関係8事業所の21年度事業報告・21年度決算の認定・22年度補正予算・規程の一部改正等について審議を行った。（木下）

6 山口県防衛協会山口支部総会（5月24日）

総会において 21 年度事業報告、22 年度事業計画（案）について審議、続いて防衛講話を拝聴した。（事務局長）

7 山口県薬物乱用対策推進本部員会（5 月 25 日）

薬物乱用の現状及び平成 21 年度薬物乱用対策実施結果等について協議した。（西村）

8 日本医師会女性医師支援担当理事連絡協議会

（5 月 26 日）

厚労省医政局医事課長から、女性医師等就労支援事業 就労環境改善事業の予算について、大半の時間を使い説明があった。PR 不足もあり、21 年度予算の執行率が低く、事業の見直しがされた。つぎに、日医女性医師支援センター事業の 22 年度の予定について、保坂担当常任理事より説明があった。（山縣）

9 山口県病院協会定期総会（5 月 26 日）

来賓として祝意を述べた。（木下）

10 中国地区社会保険医療協議会山口部会（5 月 26 日）

医科では新規 3 件（組織変更 2 件を含む）が承認された。（小田）

11 中国四国厚生局、県医務保険課及び厚政課との保険指導打合せ（5 月 27 日）

集団指導及び新規個別指導等の実施計画について打合せを行った。集団的個別指導の実施については継続協議となった。（萬）

12 第 1 回学校心臓検診検討委員会（5 月 27 日）

平成 20 年度学校心臓検診報告書の進行状況の報告、重複受診回避の方法の効果が上がっている報告があった。また第 43 回若心協引き受けに伴う内容協議、うち特別講演「川崎病」の市民公開講座について検討した。学校心臓検診精密検査医療機関研修会日程について協議した。（萬）

13 萩地域産業保健センター運営協議会

（5 月 27 日）

下松地域産業保健センター運営協議会

（5 月 28 日）

各地域センター運営協議会に出席。事業報告と事業計画が承認された。（事務局）

14 山口大学教育研究後援財団第 17 回理事会

(5 月 27 日)

理事長及び常務理事の選出・22 年度決算案・公益法人制度改革への対応について審議を行った。また、22 年度以降の募金活動について協議した。この財団は、学術研究活動を支援する団体である。(木下)

15 財団法人 山口県暴力追放県民会議評議員会

(5 月 27 日)

21 年度事業・収支決算報告、基本財産の運用等について審議、承認された。また、新公益財団法人移行認定に向けて定款の変更(案)等が示された。(事務局長)

16 中国四国医師会連合総会常任委員会(5 月 29 日)

日医常任理事・理事から、中央情勢報告があった。つづいて 21 年度中国四国医師会連合総会の庶務・会計報告が前年担当の島根県医師会からあり、承認された。また、中国四国医師会連合各種研究会を、11 月 6 日(土)高知県で開催されることが承認された。(杉山)

17 第 4 回山口県がん診療連携協議会(5 月 31 日)

21 年度の活動状況と 22 年度の取り組みについて協議した。(木下)

18 日本医師会役員就任披露パーティー(6 月 1 日)

主催者の原中会長の挨拶に続き、来賓として鳩山首相・谷垣総裁、長妻厚労相、管財務相、江田五月参院議長のご挨拶があった。(木下)

19 広報委員会(6 月 3 日)

会報主要記事掲載予定、緑陰随筆号、新会長インタビューコーナーについて協議を行った。11 月 14 日、宇部市において開催する県民公開講座の準備状況について報告・協議。tys スパ特のテーマについて協議した。(田中義)

20 平成 22 年度会費賦課状況

前回の理事会において決定した減免会費額により賦課額を算出、6 月 1 日現在の賦課状況を報告。予算額を若干下回る状況となった。

21 山口県社会保険診療報酬支払基金の名称変更

6月1日より、社会保険診療報酬支払基金山口支部に名称変更となり、また、幹事長も支部長へ呼称変更となった。

22 会員の入退会異動

入会 12 件、退会 17 件（死亡退会含む）異動 33 件〔6月1日現在会員数：1号 1,327 名、2号 927 名、3号 426 名、合計 2,680 名〕

医師国保理事会 第3回

1 全協中国・四国支部総会並びに委託研修会について（5月22日）

総会では、平成 21 年度事業報告・決算報告及び平成 22 年度事業計画・予算等について協議した。

引き続き委託研修会が開催され、厚労省国民健康保険課岩淵政博課長補佐による「国保組合を巡る情勢について」等の講演があった。（田中豊）

2 平成 22 年度保険料賦課額について

5 月末現在の被保険者数による保険料の賦課状況について報告があった。

3 第9回「学びながらのウォーキング大会」について

11 月 21 日（日）に長門市で開催することに決定。

4 傷病手当金支給申請について

1 件について協議、承認。